

元八王子小学校  
「子どもと大人の心を  
つなぐ大江戸ダンス」

皆さんは大江戸ダンスをご存知ですか。古賀政男の「東京ラブソディ」などの曲を現代風にアレンジしたダンス曲で、連(チーム)を作って踊ります。東京都の取り組みである「心の東京革命」の実践として、舞祭などの活動を通して、子どもたちに「生きていく上で当然の心得」を伝え、育んでいきます。

八王子では二〇〇二年、市内在住で心の東京革命チーフアドバイザー小山幸夫さんの呼びかけに集まった二十四名で、元八王子青少年対大江戸ダンス連「スパイダーシルク翔舞」を立ち上げました。大江戸舞祭や地域の行事で踊ることで大江戸ダンスを広めていき、一年後には一四〇名の連に成長しました。しかしその後人数が減少、炎が消えかけた時、元八王子小学校の運動会で当時の二年生が大江戸ダンスを踊ったことで、新しい風が吹き始めました。

この時大江戸ダンスに魅了された子どもたちも今はもう四年生。スパイダーシルク翔舞の主力メンバーとして頑張っています。残念ながら現

在八王子の小学生で踊っているのはごくわずか。大江戸ダンスは学校や地域、年齢など関係なく誰でも踊ることができまますので、興味のある方は練習の見学にお越し下さい。(毎週火曜日十八時四十五分〜二〇時、元八王子小体育館)。

また、十一月九日には富士森陸上競技場で八王子大江戸舞祭が開催されます。

市内外から集まった大江戸ダンスが大好きな子どもたちの元気いっぱい、の踊りを、ぜひ会場でご覧下さい。



事業検討委員会より  
「第二回読書川柳コンクール」

昨年に続き読書川柳コンクールを開催します。今回は部門別にテーマを決めさせていただきます。

児童の部門

- 「夏休みと読書」
- 「小学生時代の読書」
- 「保護者・教職員の部門」
- 「小学生の頃の読書」

小学生時代に読んだ本や、本にまつわるエピソードを思い出して川柳にしてみませんか。皆様の力作をお待ちしております。※締め切り等の詳細は単Pごと、PTA本部にご確認下さい。

編集後記

今回は各学校の特色ある活動を紹介していただきました。長年取り組んでいること、新しく始めることなど、様々な取り組みがありました。すべて子どもたちのためにと、保護者の皆様の熱い思いが感じられました。

将来子どもたちが小学校の頃を思い出して、楽しかったな、あの学校へ通って良かったな、と思うような活動がこれからも続いていくことを願っています。

(元八小)

小P連だより第五十二号担当

第三ブロック (順不同)

- 元木小・恩方第一小
- 恩方第二小・城山小
- 元八王子東小・式分方小
- 上巻分方小・元八王子小

# 小P連だより

第52号

平成26年10月21日  
発行  
八王子市立小学校  
PTA連合会

小学校PTA  
連合会の役割



会長 秋間 勝仁

今年度も小P連会長を務めさせていただきます。会員の皆様におかれましては、日頃より弊会の活動にご支援、ご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。

さて、本年三月発行の「小P連だより」にて「PTAの魅力」と題し、一年間会長を務めた経験から、その思いと反省を述べさせていただきましたが、二期目となる今期は「小学校PTA連合会の役割」について、一年を掛けて皆様にお伝えしていきたいと考えております。

これまでの小P連は、主に加盟校を対象として、常任委員会の開催、ピーボくんキャンペーンの実施、スポーツ大会の開催、読書コンクール開催の四本柱を中心として、予算要望の提出、教育長との懇談会の開催

等、行政側に対する働き掛けも併せて行っておりました。

これらはいずれも、単位PTA(以下単P)との親睦や協調、情報の受発信、団体としての力強さを維持していくためには、大変重要かつ必要不可欠な活動です。昨今、単Pの有り方が問われる時代となったことに伴い、連合会としての役割は一層重要性を増しています。決して連合会を維持するために単Pがあるのではなく、単Pのためにこそ、連合会の存在意義があるのです。

では、小P連は今後どのように単Pを支援していくべきか。無論、簡単に答えが出せる質問ではありませんが、各学校のおかれた地域性を踏まえ、その背景に耳を傾け、様々な単Pと議論を重ね、行政側も含めたイノベーション(新しい捉え方、活用)を創造する行為を進めたい。自ずと連合会組織の新しいスタイルが確立されることかと思えます。一年間、そんな夢を胸に、子どもたちのために活動して参ります。

最後になりますが、十二月の常任委員会にて「PTAの活力(仮題)」と題し、研修会を開催します。興味のある方は是非お越し下さい。詳細は追って案内を配布いたします。

文部科学省行政視察  
いじめ防止法案  
レクチャー

小P連第三ブロックでは、本年一月二十八日、行政視察として国会を訪問し、昨年九月施行の「いじめ防止対策推進法」について文部科学省児童生徒課によるレクチャーを受けました。市教育委員会と学校が基本方針を策定し、相談体制の整備を主体的に進めることが義務化されるなど、実効性のある内容となり、我が子を「いじめ」から守るための法律が整ったところですが、保護者にもいじめに対し自ら積極的に学校との情報交換をするなど、個々のいじめに組織として取り組むことを協力するよう求めています。



上記QRコードからアドレスを取得できます。

元八王子小学校  
「子どもたちの心をつかむ  
猫のぬいぐるみ」

本校では、吉澤校長先生が赴任されてから四年間、毎年入学式に猫のぬいぐるみが登場します。元八小のことはなんでも知っているお友達として紹介され、挨拶をしてくれます。式典中、緊張したり、少し飽きてきてしまった新入生も、猫ちゃんたちが登場すると一瞬で釘づけ。緊張感に包まれた体育館がホッと和みます。入学式では一年生しか会えませんが、一年生を迎える会にもやっくんが、三年生から一年生にプレゼントされたものと同じ、ふなっしーのペンダントをもらいました。校長室に行けばいつでも猫ちゃんたちがお出迎え。今では来年はどんな猫ちゃんか来るのだろうと、子どもたちの楽しみの一つになっています。

左から  
4代目 やっくん  
3代目 元氣くん  
2代目 みーちゃん  
初代 くーちゃん



恩方第一小学校  
「見守り隊活動」

恩方第一小学校では、子どもたちが安心して通学できるよう「見守り隊活動」を行っています。

昨年までは校内で午前、午後の二時間ずつの当番制で行っていましたが、現在は各々の生活サイクルに合わせ、負担の少ない形の見守りを行うことができるように、

○子どもの登校時、ウォーキングを兼ねて一緒に学校まで歩く。

○子どもの登校時、玄関先ではなく少し先まで出て子どもを見送る。

○下校時に一番近い通学路まで出る。

○買い物ついでに近くの公園をのぞいて子どもたちの様子を見る。

などの方針を決め、工夫して実施しています。

活動時に気になったり、気付いた点については、保護者が共有できるように設置した専用ポスト「見守りロボ」に投函していただき、多くの目で子どもたちを見守ることができるよう、保護者の皆様にご協力をいただいています。



恩方第二小学校  
「地域性を生かした PTA 行事の開催」

恩方第二小学校では、毎年五月に PTA 主催の親睦 B B Q 大会を開催しています。

やわらかな新緑の中から聞こえる小鳥のさえずりに、子どもたちの元気な声が響きます。八王子恩方地区陣馬山の麓にある会場は「夕焼け小焼けふれあいの里」BBQ 場。

入学したばかりの一年生もすっかり一員となって楽しんでいるのは、少人数を活かした縦割り学級のおかげでしょうか。午前中には、放課後子ども教室と PTA 共催による、有志の講師をお迎えしたサッカー教室に七十九名が汗を流し、午後から開催した B B Q には、児童の兄弟に加え、地域の方々にもご参加をいただき、四十五世帯（子どもも六十八人・大人五十六人）、

総勢二四名と大活況を呈しました。

子どもたちと一緒に、大きな背中がかまどの前で腕を振るうお父さんたち。世代を越えた最



元八王子小学校  
「タン小との交流  
はちっこまつり」

本校では平成十四年、コ罗拉ド州タン小学校から交換留学生が来たことをきっかけに、今でも同校との交流が続いています。留学生に日本らしいものを体験してもらおうと始まったのが PTA 主催による「はちっこまつり」です。

平成十九年から始めたイベントは少しずつ趣向を変えながら今年で既に七年目。毎年六月タン小の夏休みに合わせて、この時期に開催します。

保護者の方々にお手伝いいただき、屋外では、緑日のようにたくさんのお店を出します。仮に雨天でも校舎を使い、時には焼きそばやフランクフルトなど、プロ顔負けの人気店も登場。一方、体育館では地域の方々にご協力いただき、

おてたま・こま・あやとり・おりがみなど、日本伝統の遊びを存分に体験してもらいます。

「交換留学生」の文字通り、本校からも一年おきに希望者を募り、タン小へ行きます。期間中はホームステイが原則ですので、もちろん本校



児童の家庭にも滞在します。留学生のため始めたつもりが、今では本校児童のみならず、保護者や地域の方々にとっても楽しみなイベントとなっています。

武分方小学校  
「PTA 活動」

私が PTA と出会って三年。PTA 活動を通じて子どもたちとふれあいを重ね、とても貴重な体験をさせていただいています。今年度、本校 PTA では主に二つの新しい活動に取り組んでいます。

一つ目は、放課後子ども教室です。今年度より本格的に PTA で企画・運営を始めましたが、当初週三回の開催を五回に増やしたほか、学校の協力を得て週一回の図書室開放をするなど、子どもたちの安全な居場所作り積極的に取り組んでいます。

二つ目は、武分方お父さんの会を立ち上げました。普段、仕事で忙しいお父さんたちが



高の交流の場となっています。文化継承や環境維持の観点から、次第に注目されつつある「里山の暮らし」。今後もこの素晴らしい地域性を活かした行事開催を目指しています。

元木小学校  
恋するフォーチュン  
クッキー元木 V e r .

A K B 4 8 の大ヒット曲に合わせた様々な会社や団体の職員が踊っている動画をテレビや動画サイトでご覧になった方も多と思います。元木小でも、将来卒業生が様々な場面で母校に思いをはせる時、動画アルバムとして気軽に閲覧できるように製作にチャレンジしました。



URL [http://youtube/ZY8\\_2e8Z4k](http://youtube/ZY8_2e8Z4k)  
検索では出てきません

児童はもちろん、先生方と職員の皆様それぞれを踊っていたとき、先日 YouTube にアップロードしました。写真の URL もしくは QR コードからご覧いただけますので、是非一度ご覧下さい。※児童の保護の観点と A K B 4 8、

休日を利用して、子どもや、他のお父さんたちと遊びを通じて交流を図っていたことで、地域ぐるみの健全な育成環境を整えていただくことを願っています。

元八王子東小学校  
「おやじの会」

本校の『おやじの会』保護者の父親を中心とした会』は、平成二十一年に発足しました。運動会の後片付けのお手伝いやキャンパファイア、焼きいも大会、紙ひこうき大会など、お父さんならではのアイデアが盛りだくさんです。PTA 行事と一緒に楽しく活動しています。また、地域のお祭り行事やクリーン活動などのボランティアにも、積極的に参加しています。わが校の宝のようなおやじの会は、多士済済のイクメン揃いです。

子供たちに感動と喜びの笑顔をお届けするおやじの会と PTA 本部ががっちりスクラムを組み、元八王子東小学校の輝く未来のために、頑張っています。



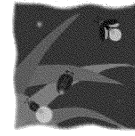
キングレコードの指導により、限定公開となっています。

城山小学校  
「ホタル観賞会」

城山小学校の周りでは、ホタルが見られます。その光景はとても幻想的で、ゆったりした時間が流れます。

地元のホタル保存会・進藤まさによる「ホタル観賞会」は平成十八年からホタル保存会・元八二丁目町会主催で始まりました。平成二十一年からは城山小サタデースクール主催として、毎年六月第三土曜日に実施しています。今年で通算九回目となります。ホタル保存会では、その日に『ホタルの生態と生きられる環境』という講演をして、参加者に大変喜ばれています。城山小の東側を流れる小川には、十数種類の水生生物が生息しています。特にホタルは『自然環境の宝石』と言われるほど、貴重な存在であることを伝えていきます」とのことでした。

城山小の児童は、自然に恵まれ、また地域の方々に大切にされて、学校生活を送っています。



上巻分方小学校  
「子供たちのため  
にできること」

本校は今年度から週に一日、図書館サポーターに来ていただいています。学校では、朝の十分間を「読書の時間」として、子供たちは読書に励んでいます。サポーターにアドバイスを受け、様々な本に親しむ機会が増えることで、読書の楽しさを感じ、読書習慣が身に付けば、一人保護者としても大変嬉しく思います。小P連の活動に「読書川柳」がありますが、一人でも多くの皆さんに参加してもらえればと思います。

また、スクールカウンセラーも週に一日来校し、子どもたちや保護者の悩み事に丁寧に相談のついでにいただいています。

夏休みには、学校ピカピカデーという行事があります。教育環境を整えるということで、子どもたちや先生方、保護者や地域の方々にも協力いただき、日頃目が行き届かない場所の清掃やペンキ塗りをします。きれいな学校で、子どもたちは毎年、気持ちも新たに二期を迎えています。

